

担当者	歴史博物館		担当：横谷		
連絡先	077-521-2100		内線	4962	
総合計画 位置付け	基本 方針	基本 政策	施策	取組の 方向性	主な 取組
	2	7	22	2	1

令和5年9月8日

ミニ企画展「義仲寺の花鳥俳諧摺物 村田東蒼と中島来章」を 開催します！

大津市歴史博物館では、約200年前の大津で花開いた、珠玉の木版画作品の展示を開催いたします。

松尾芭蕉の墓所である義仲寺には、芭蕉の命日に、諸国から俳人が集まり、法要や奉納句会が開催されていきました。その会は「時雨会」（しぐれえ）と呼ばれ、現代にまで続いています。

その時雨会の中心にあったのは大津俳壇です。中心であり続けることができたのも、大津には俳諧に熱心な人々が存在したからに他なりません。彼らは俳諧を通じて社交を深めており、社交の場（句会）で生まれた句の数々は詠み捨てることなく版木に刻み、京都の円山派や四条派の気鋭の絵師たちによる花鳥画が添えられた美しい木版画へと結実させ、限定版として親しい人々に配布されました。

特定の俳壇で、これほどの質と量の俳諧摺物作品群を生み出した地域は稀だといえます（したがって、大英博物館にも、本展とおなじ摺物何点も収蔵されている）。

本展では、それら江戸の浮世絵版画とは異なる、優美で高品質な俳諧と木版画の世界を、義仲寺・大津の俳人とともに紹介します。

記

- 1 会 期 令和5年9月5日(火)から10月15日(日)まで
- 2 場 所 大津市歴史博物館 大津市御陵町2番2号
- 3 休 館 日 月曜日(9/18、10/9は開館)、9/19(火)、10/10(火)
- 4 観 覧 料 一般330円(260円)、
高校生・大学生240円(190円)、
小学生・中学生160円(130円)
- 5 展示品点数 30点
- 5 そ の 他 取材は随時受け付けます。 以上